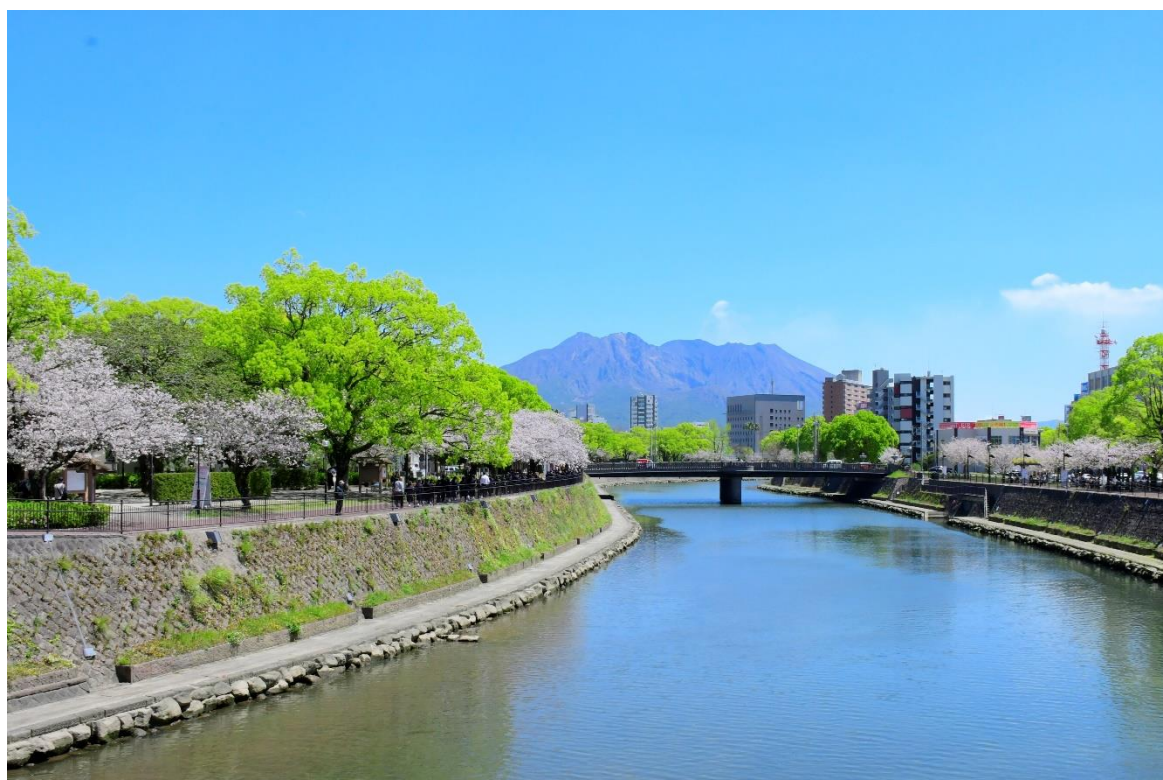


市長定例記者会見

令和4年3月29日（火） 午前10時

1. 引き続き「新型コロナ感染対策」の継続を 1 P
2. アフターコロナを見据えた観光再生とまちのにぎわい創出に向けた取り組み 3 P
3. センテラス天文館に“観光案内所”と“天文館図書館”をオープン！ 5 P
4. 市ホームページを活用した町内会加入促進の取り組み 8 P
5. 提案型によるネーミングライツパートナーの募集開始 9 P



あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市

1. 引き続き「新型コロナ感染対策」の継続を

■ 感染対策の継続

新生活のスタートや春の行楽シーズンによる人流増加に伴い、感染拡大が予想される。昨年4月から感染者が増加し、ゴールデンウィークを含む5月～6月上旬にかけて感染拡大がみられた。

新規感染を抑えるため、市民の皆さんに、基本的な感染対策に加え、「飲食の場での感染対策」、「十分な換気」など気を緩めることなく徹底していただくようお願いする。

① 飲食の場での感染対策の徹底を

- ・お店での会食だけでなく、自宅・親族宅での会食においても感染対策の徹底をお願いします。
- ・正面の席はなるべく避けて、マスク会食の徹底を。
- ・体調が悪いときは絶対に会食に参加しない。



② 換気はこまめに、十分に

- ・家庭や職場においてもマスク着用とともに、十分な換気を。
- ・特に、屋内でのスポーツ、イベント開催では注意が必要です。



③ 外出・移動先でも「うつさない」「うつらない」

- ・混雑した場所や時間はなるべく避ける。
- ・体調管理をしっかりと行い、感染リスクの高い行動を控える。



お店を利用するときは…

■ 第三者認証の店舗など感染防止対策を徹底している店舗を選びましょう。

お店に対するお願い

- ・客席の間隔確保またはアクリル板の設置、十分な換気の徹底を。
- ・従業員の検温など体調確認を行う。
- ・マスク会食を呼び掛けるなど、感染対策の徹底をお願いします。

利用者に対するお願い

- ・同一グループの同一テーブルでの飲食は4人以下
- ・マスク会食の徹底を。
- ・お店の感染対策に協力をお願いします。



■ 花見でも感染対策の徹底を

- ・団体による飲食を伴う宴会は自粛を要請しています。
(ただし、家族等による散策等は可能)



【問い合わせ】

公園緑化課 099-216-1366

■ 問い合わせ

新型コロナウイルス感染症対策室
099-216-1502

■ 新型コロナワクチンの接種

1 追加（3回目）接種

(1) 接種率（3月27日時点） 34.5%

(2) ワクチン種類別の予約状況

（3回目予約数／予約枠。インターネット・コールセンターで予約の医療機関）

期 間	ファイザー社	武田・モデルナ社
3月28日～4月 3日	100.0%（5,772/5,772）	57.8%（5,230/9,043）
4月 4日～4月10日	99.9%（5,638/5,643）	32.5%（2,907/8,950）
4月11日～4月17日	92.5%（4,878/5,276）	8.1%（719/8,903）
合 計	97.6%（16,288/16,691）	32.9%（8,856/26,896）

（参考）国における交接種の効果と安全性に関する報告

- 広報紙「市民のひろば」や市ホームページでも国からの提供情報を案内
- ・効 果：1・2回目接種でファイザー社ワクチンを受けた人が、3回目でファイザー社ワクチンを受けた場合と、モデルナ社ワクチンを受けた場合のいずれにおいても抗体価が十分上昇する。
 - ・安全性：3回目接種後7日以内の副反応は、同種接種でも交接種でも安全性の面で許容される。



(3) 12歳から17歳への接種開始

- ・対象者 : 約26,000人
- ・接種間隔 : 2回目接種から6カ月以上
- ・接種券発送 : 4月6日（水）～ ※届き次第予約可能
- ・使用ワクチン : ファイザー社ワクチン

2 小児（5歳から11歳）への1・2回目接種

- ・接種券は2月22日発送済。（新たに5歳になる方には誕生日を迎えた後に発送）
- ・小児科を中心に44の医療機関で接種が可能。
- ・接種を受けるにあたっては、接種券に同封の案内文やかかりつけ等の医師の説明により、保護者が有効性や安全性について十分理解したうえで接種の検討を。
- ・接種者数（3月27日時点）
約3,200人／約41,000人

【新型コロナワクチン接種に関する問い合わせ】

・鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター

電話：099-833-9567、FAX：099-225-0603

※転居等により他市区町村から転入した方で接種を希望する方は、接種券の発行申請が必要です。

■ 問い合わせ
感染症対策課

099-803-7023

2. アフターコロナを見据えた観光再生と まちのにぎわい創出に向けた取り組み

■ 本市観光の再生

1 アフターコロナ・リカバリーサポート補助金

宿泊施設等における衛生対策のほか、コロナ収束後の観光需要回復を見据えた魅力づくりや受入体制の充実にに向けた取り組みへの支援を行う。

- (1) 受付期間 4月15日(金)～5月31日(火) ※第1次募集
※「①衛生対策強化・観光需要回復」は、4月1日(金)から随時受付
(来年1月31日(火)まで)

(2) 補助内容・補助対象

補助メニュー	補助対象
① 衛生対策強化・観光需要回復	宿泊事業者及びその組合等、貸切バス・タクシー事業者
② 夜間・早朝メニューの創出	上記のほか、体験事業者等の観光関連事業者
③ ナイト観光イベントの実証実験	
④ 新観光ビジネス・高付加価値化、イベント再開支援	

- (3) 補助率 1/2

2 宿泊施設バリアフリー化支援補助金

令和5年特別全国障害者スポーツ大会に向けたユニバーサルツーリズムの推進のため、宿泊施設における受入体制の充実にに向けた取り組みへの支援を行う。

- (1) 受付期間 4月15日(金)～5月31日(火) ※第1次募集
(2) 補助内容 宿泊施設のバリアフリールームへの改修、共用部分の段差解消や手すりの設置等
(3) 補助対象 宿泊事業者
(4) 補助率 ①国の補助金等を活用しない場合…2/3 (上限額：400万円)
②国の補助金等を活用する場合…1/2 (上限額：200万円)
※補助対象経費は国の補助金等を除いた額

本市では、観光庁「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の活用を進めています

観光施設における心のバリアフリー認定制度とは

- ・バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設(宿泊施設、飲食施設、観光案内所)を観光庁が認定するもの。
- ・本市では、現在、「鹿児島市観光案内所(天文館)」を含む23施設が認定済。(宿泊施設：4、飲食施設：12、観光案内所：7)
- ・観光施設や飲食店などのバリアフリー情報を「かごしま市観光ナビ」で発信中。



■ 問い合わせ
観光プロモーション課
099-216-1510

■ まちのにぎわい創出

1 中心市街地にぎわい創出支援事業補助金

中心市街地の面的な活性化を図るため、商店街等が実施するにぎわいの創出につながるイベント等への支援を行う。

- (1) 受付期間 3月29日(火)～5月9日(月)
- (2) 補助内容 来街者の増加や回遊性の向上が見込まれ、中心市街地における消費の促進や、にぎわいの創出につながるイベント等への支援
- (3) 補助対象 中心市街地内の3以上の下記団体で組織された事業体
 - ①商店街振興組合等の法人組織
 - ②法人組織でない任意の商店街・通り会
 - ③産業振興や街づくりなどの目的を持って、自主的に活動している団体 など
- (4) 補助率 2分の1以内(上限額:①構成する団体が3～5の場合:100万円、
②構成する団体が6以上の場合:200万円)

2 プレミアムポイント事業

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている飲食店を支援し、地域における消費の喚起・下支えを行うため、「プレミアムポイント事業」を実施する。



- (1) 実施期間 4月28日(木)～9月30日(金)
※プレミアム付与予定額に達した時点で終了
- (2) 事業内容 参加店舗(市内飲食店)を利用し、スマートフォンの電子マネー「Payどん」で決済すると、最大で利用額の25%のプレミアムポイントを「Payどんポイント」として翌日に付与。(付与上限:1人あたり5万円相当)
※利用額の15%に加え、「18時以降の利用」や「第三者認証店の利用」に対しては、それぞれ5%のプレミアムポイントを追加付与。
(例) 18時以降に第三者認証店を利用…15%+5%+5%=計25%付与

【参考】ポイント付与方法の見直し

- (旧):「飲食店応援ポイント」を事前購入した金額に対して付与(前払い方式)
- (新):参加店舗での決済額に対して付与(キャッシュバック方式)

「参加登録店舗」を募集します!

- 募集期間 4月14日(木)～8月31日(水)
- 対象店舗 Payどん加盟の市内飲食店のうち、
感染防止対策に取り組む店舗
(宿泊施設の飲食部門を含む。テイクアウト、デリバリー専門店も可。)



■ 問い合わせ
産業支援課
099-216-1321

3. センテラス天文館に“観光案内所”と“天文館図書館”をオープン！

■ 鹿児島市観光案内所（天文館）

観光客等のさらなる受入体制の充実を図るため、センテラス天文館1階に「鹿児島市観光案内所(天文館)」を設置する。

- 1 開設日 4月1日(金)
※報道機関等を対象とした内覧会：3月30日(水) 13時45分～14時
※プレオープン(時短開設)：3月31日(木) 10時～14時
- 2 開所時間 10時から20時まで(年中無休)
- 3 運営主体 公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会
- 4 主なサービス
 - (1) 観光客への観光案内、交通案内(英語で対応可能なスタッフ常駐)
 - (2) 各種チケット類(1日乗車券等)の販売
 - (3) 観光スポット等が検索可能なタブレット端末の設置(3台)
 - (4) マイボトル対応型給水機の設置 ※水道局による“かごしまのおいしい水道水”の提供
- 5 ホスピタリティあふれる受入体制の充実
 - (1) JNTO「外国人観光案内所認定制度」の認定予定(3月中)
英語で対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供する。
 - (2) 観光庁「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に認定(令和4年3月4日付け)
※認定制度の概要は3ページを参照



■ マイボトル対応型給水機



マイボトルに“かごしまのおいしい水道水”
を汲むことができる環境にやさしい給水機
※直接飲用も可能

■ 問い合わせ
観光プロモーション課
099-216-1510

■ 天文館図書館

まちなかで誰もが気軽に本と触れあうことができる天文館図書館を、センテラス天文館 4階及び5階のフロア内に設置する。



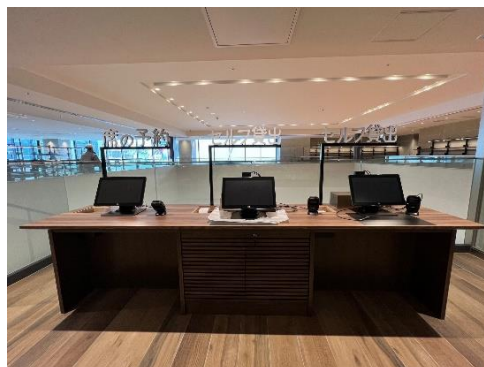
【整備概要（天文館図書館）】

- ・ 専有面積
2121.92㎡
(4階：1361.29㎡、
5階：760.63㎡)
- ・ 総工費
約19.4億円（予算ベース）

- 1 供用開始日 4月9日（土）
- 2 開館時間 10時から20時まで
- 3 管理運営者 株式会社図書館流通センター（指定管理者）
- 4 主なサービス
 - (1) 図書の貸出、閲覧、レファレンス等
 - (2) 多彩なイベントやワークショップ等の開催
 - (3) アーティスト等の作品を展示する有料ギャラリーの設置
 - (4) 多様な担い手と連携したイベント等の企画運営
- 5 主な特長
 - (1) 蔵書（開館時点で約4万冊）
一般書を基本に、テーマ別に仕事や趣味、芸術など様々な分野の図書を設置。
 - (2) ICT機器の活用
 - ①セルフ貸出機や座席予約システム、無線LANの導入
 - ②オンラインデータベースやタブレット端末の導入



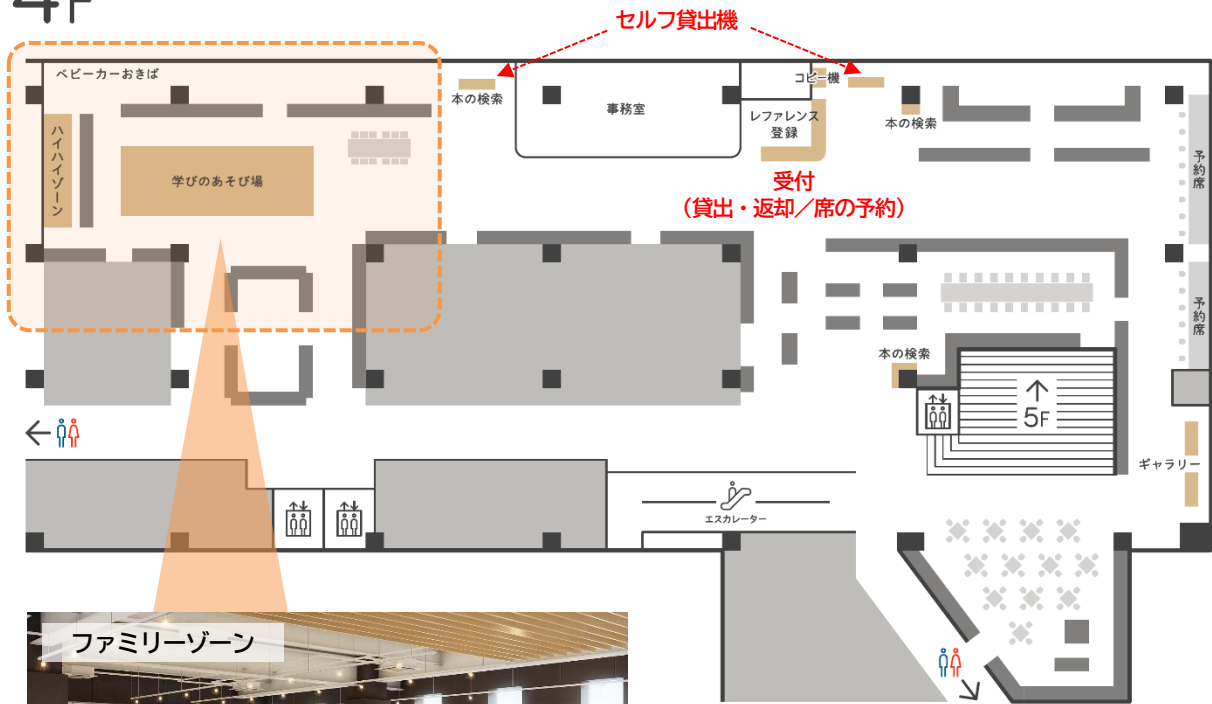
館内イメージ（内装・書架）



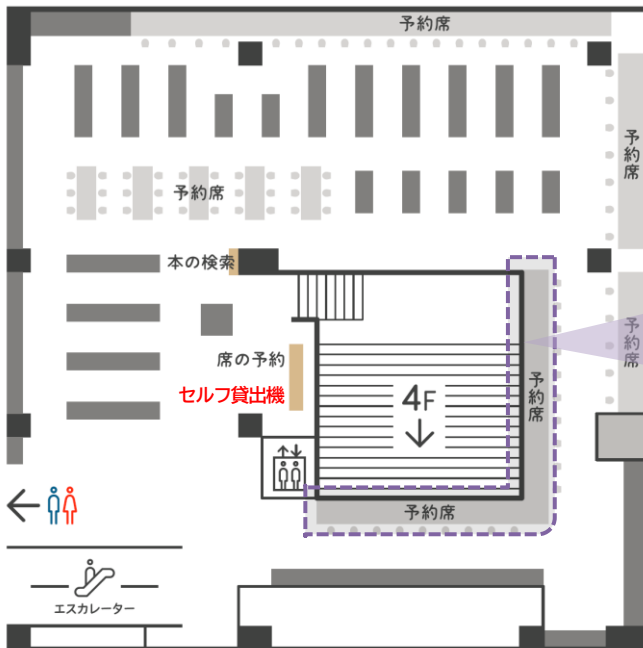
セルフ貸出機（4階・5階に設置）

〈フロアマップと主なゾーン（イメージ）〉

4F



- ・子どもや親子の読書スペース。
- ・読み聞かせ等を行えるほか、子どもが12名まで座れるイス・テーブルでは、少人数の子ども向け講座も可能。



5F



■ 問い合わせ
市立図書館
099-250-8500

4. 市ホームページを活用した町内会加入促進の取り組み

居住地の町内会をオンラインで検索できる「町内会区域図」や「加入申込フォーム」を本市ホームページに公開し、申込手続き等の利便性向上と加入促進を図る。

1 運用開始 4月1日（金） ※3月25日（金）より試験運用中

2 概要 (1) 町内会区域図のオンライン検索
地図アプリ（Google Map）で、
住所から町内会名を検索可能。



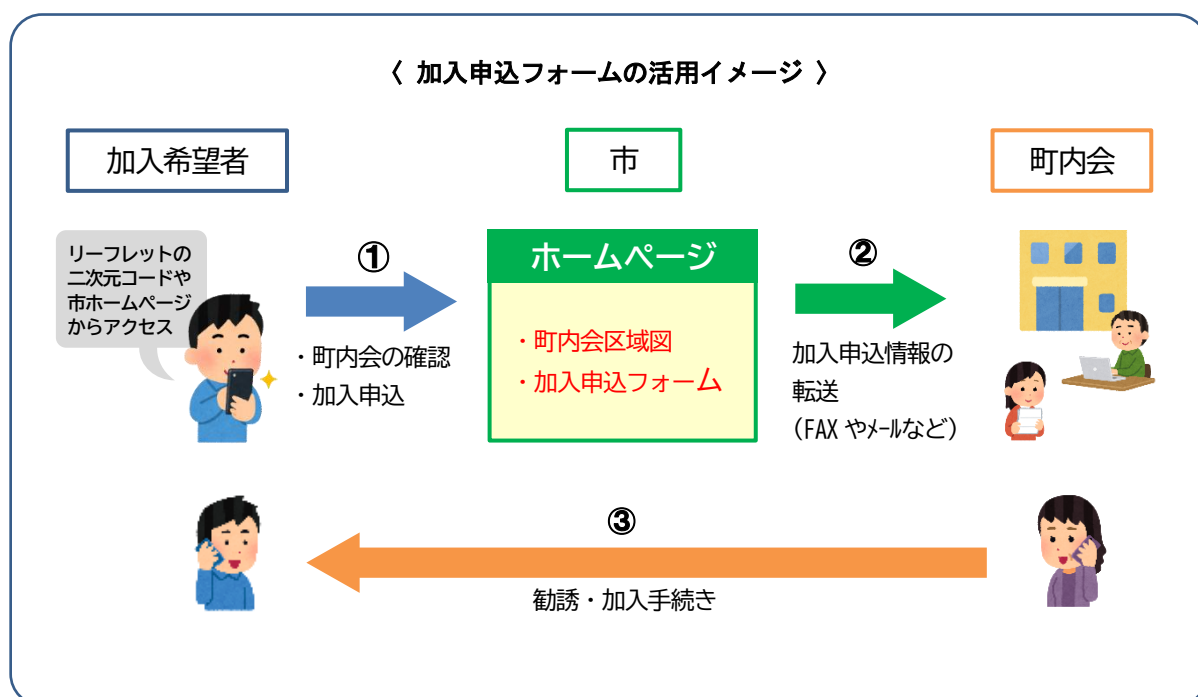
町内会区域図

(2) 加入申込フォームからの申し込み
・申込フォームに氏名・住所などを入力して送信。
・送信された情報を市から町内会に提供し、町内会から加入希望者に連絡。



加入申込フォーム

〈 加入申込フォームの活用イメージ 〉



■ 問い合わせ
地域振興課（4月以降は、
地域づくり推進課
099-216-1214

5. 提案型によるネーミングライツパートナーの募集

本市のスポーツ施設（8件14施設）のネーミングライツパートナーを提案型で募集する。

1 対象施設（8件14施設）

① 鴨池公園水泳プール



② 鹿児島市民体育館



③ 吉田文化体育センター、 吉田多目的屋内運動場、吉田運動場



④ 喜入総合体育館、喜入総合運動場



⑤ 郡山体育館、郡山総合運動場



⑥ 鴨池公園野球場、鴨池公園広場、 鴨池公園テニスコート



⑦ 東開庭球場



⑧ 鴨池公園多目的屋内運動場



※提案型によるネーミングライツの募集 … 市が対象施設の名称や概要を公表し、法人等が愛称を付けたい施設を選び、愛称や金額を提案できる制度。

2 募集手続きの開始

(1) 市ホームページで公表 … 3月29日(火) から

(2) 事前相談の受け付け開始 … 3月29日(火) から

相談の方法 … 希望する施設名、金額、期間等を記載した「事前相談書」を管財課に提出

※「事前相談書」は市ホームページや管財課で入手可能



市ホームページ

≪ 「提案型」における愛称の使用開始までの流れ ≫

対象施設をホームページ等で公表



法人等からの事前相談

・事前相談があった施設については、「受付期間(30日間)」を設定し公表

↓ (受付期間満了)

ネーミングライツ導入委員会において対応を協議・決定

- ・ 複数の事前相談 … 「募集型へ切替え」を協議
- ・ 1者のみの事前相談 … 「本申込」か「導入不可」を協議



法人等からの本申込



ネーミングライツ導入委員会による審査

・優先交渉権者の選定



優先交渉権者との協議



ネーミングライツ契約の締結



“愛称の使用開始”

募集条件(希望金額や募集期間など)を設定して募集

【参考】本市におけるネーミングライツの導入状況

鹿児島市民文化ホール(川商ホール)、鹿児島アリーナ(西原商会アリーナ)など、4件8施設を「募集型」で導入し、令和2年度から各施設で愛称の使用を開始。

※「募集型」によるネーミングライツの募集 … 市が特定の施設について、希望金額や募集期間、条件等を公表して募集する制度。

■ 問い合わせ

管財課

099-216-1158

※各施設の概要はスポーツ課

099-808-7504